

10月
15日

昔語り・保育所づくり物語

みんなでつくるみんなの保育園

「あゆみの芽生え」

語り手 ^{だいやす} 大安ヒデ子さん

上田市には「あゆみ共同保育所」という保育所要求運動の中から生まれた 保育施設があります。

今年の昔語りの会では、あゆみ共同保育所の創始者大安ヒデ子さんが50年前の出来事を熱き想いをこめてお話しされました。当時働く女性は大勢いましたが、結婚退職や出産時退職をする人が多く、働き続けるためには個人で保育してくれる人を探すしかなかった時代です。

1965年ごろ、働き続けたい女性の増加に伴い、産休明けからの保育所設置は切実でした。当時全国的に「ポストの数ほど保育所を」との運動がひろがり、上田でも新日本婦人の会の会員が中心になり、労働組合と共に産休明けから預けられる保育所の実現に向けて署名活動をし、幾度も粘り強く行政に要望しました。

1968年2月「母と女教師のつどい」に参加した大安さんは参加者の強い切実な願いに応えたいと自宅（信大官舎）でその11月から一人だけの乳児保育を始めました。これが「あゆみ共同保育所」の起源でした。その後、個人の家では限界があることから鍛冶町に民家を借りました。そこでは午前7時半から午後7時半までの12時間保育を乳児4人、保母5人の体制で行ないました。保母さんは安い賃金の上に身分保障もない中で、おむつの洗濯・赤ちゃんの一日の生活記録・無添加食品を使った給食やおやつ作りなどに愛情いっぱい取り組みをしました。運営財政も困難だったので、物品販売や廃品回収などを工夫して財政づくりをしました。

粘り強く行政に支援を働きかけ、1969年12月、無認可保育所の子ども一人につき一月1500円の補助金が出るようになりました。当時、小山一平市長の元、上田原・神川の新興住宅地に保育園の新設、専売公社では保育内容の改善、塩田中央保育園は産後6ヶ月からの乳児保育の実現、上田市職の育児休暇3年が実現しました。

自治体からの援助も十分に得られない中、何とか働き続けたいと自分たちの手で守り続けて10年、どうしても認可保育所にしたいと、再び大安ヒデ子さんを先頭にしての運動を興しました。大安さんが大阪で働いていた時の経験が役に立ち、1981年4月から認可保育園 社会福祉法人古里会「あゆみ保育園」となりました。

こうした努力によって、今では当たり前になっている長時間保育が実現してきたのです。しかし、現在、保育制度は施設・事業によって子どもの受ける保育に格差が生じるという新たな問題が起こっていることを大安さんは問題提起されました。若いお母さん方と共にこれからも考えていかなければならない問題だと思います。

孫の為にも頑張らなくっちゃ!!



(白井美智子)

来館者の感想

・3度目の訪問！来るたびに充実してゆくの
が楽しみです。

・宮島さんのハリのある美しい声で源氏物語
の解説をうかがいました。まだまだ続けてほ
しいですね。

・自分の結婚する時の思い、日常生活のくらし
方など共感する事がいっぱいありました。
思う存分自分の生き方をとても大切にされた
事、学びました。

・ゆっくりした時間を過ごすことができました。
先輩方の運動を引き継いでいかないと。
と思いました。

・自然の中でしあわせな時をありがとうございました。
しました。

・新日本婦人の会下京支部女性史小組

3年程前にらいてうの家に行くことを目的
に女性史小組をたちあげ、念願かない来ること
ができました。

米田館長のファンです。本日はお会いでき
ず残念ですが、らいてうの家はとてすばら
しいところで感激です。

・小さな私だけ、らいてうさんの思いに励
まされながら、平和な世界のためにいつも何
かをしていたいと思っています。

・ずっと思っていて、やっと今日、訪問でき
てうれしいです。女性の権利のために、必死
に活動した様子がよくわかり、改めて偉業に
感動しました。こういう人がいたから、現在
の女性の地位が上がったわけで、本当にあり
がたいことだと思えます。

・社会の新聞で自分が歴史上で一番すてきと
思える人物をまとめると夏休みの宿題に出さ
れて、平塚らいてうがすぐさま浮かびました。
なので、新聞をまとめていた際、偶然、家族
と一緒に旅行に行った時のホテルのとなり
に平塚らいてうの家がありました。これはミラ
クル…。いや、きせきと
しかいいようがありません。こんな貴重な体験を
させて頂き、誠にありが
とうございました。歴史上で、一番あなたを尊敬
し、愛しています。

(小学生)



11月 7・8日 らいてうの家の 大掃除

閉館前の大掃除。ホコリを払い、水ふきをし、
翌日は「みつろう」で床磨きや地下の倉庫の
片付けをしました。その後、反省会をして、
一人ひとりの意見を出し合いました。しばら
くは「家」も冬ごもり、お疲れ様でした。

